

第5講座

# 生き生き働く社長は社員を元気にする!

## 視点

全国の手袋シェア90%を占める生産地 東香川市で、江本手袋(株)は130年の歴史を有しています。ところが売上の80%を占める得意先の倒産で、その歴史に幕を閉じ廃業することも考えた三代目江本氏。そんな時、「やめるな」と支援してくれる仲間(同友会会員)と出会い、二人三脚で再スタートしました。経営指針書を作成し経営理念「人らしく生きるものづくりで喜び合える地域社会をつくる」を成文化。自分が変わることによって社員が変わり、周囲が変わり、仲間が増える、そうした過程が脱下請けの自社ブランドづくり(手袋職人を守り育てる)にも繋がったのです。

まず近所の人に新しい手袋をお披露目し地元からファンを広げ、売上は100倍に。(2万円が200万円/月) またメディアに取り上げられ、ECサイトにも火が付き、140万円の売上が一気に1400万円となりました。

“地域づくりは経営者と企業の責任”の想いから、服飾専門学校で「手袋講座」を開講したり、地元の仲間たちと「瀬戸内メーカーズ」をつくって地域貢献を実践します。そのような取り組みから、『瀬戸内バレアリック』という経営スタイルも確立されました。

江本昌弘氏(香川同友会)

江本手袋株式会社 取締役

1939年創業 資本金200万円

手袋製造(縫い手袋他)、縫製雑貨小物製造、OEM、手袋づくり研修など。従業員数4名

報告者  
DJ emo



2021

10月25日 月

18:30~20:30

奨励! オンライン必修講座

※ お問い合わせは事務局へ Tel.075-354-5007

※ 会員の方は e-doyu より出欠をご登録下さい。

※ ZOOM ミーティングの ID およびパスワードは e-doyu よりご確認ください。



2019年末に発生した新型コロナウイルスは国内外の様々な産業・市場・日常生活に大きな影響を及ぼし、未だ収束の目処は立っていません。

当初は災厄の嵐が過ぎることを、あらがわずひたすら待ち望んでいましたが、日を追う毎に、既存の社会構造や人々の行動、価値観がコロナ禍の状況に合わせて変化し始めたことに気づかされます。「コロナが収束した後は、全く別の世界へと変わるんだ!」...と。

本連続講座では、長期化する影響下で芽吹き始めた変化の兆しを学び取り、将来の常態を想定して、そこから立ち戻り今やるべきことや課題について考えます。

優れた会員企業の進化し続ける経営報告から、自社の事業再構築の道しるべを見い出しましょう。

第6講座

日時 11月30日(火) 18時30分~20時30分

報告者 小串 康博氏 (株)オグネット 代表取締役・サンワテック(株) 代表取締役